

鳥取市から米子市方面へのアクセス方法

(鳥取県東部)

(鳥取県西部)



JR鳥取駅

[JR時刻表はこちら \(外部リンク\)](#)

特急がオススメ！

・ JR特急
(スーパーまつかぜ
スーパーおき)

1日9本
約60分

・ JR快速

→→→

2～3時間に1本
約100分

JR米子駅

～米子市周辺のおすすめ観光地～

米子城跡



湊山公園より続く山道を経て石段を上り、標高90メートルの山頂を目指します。たどり着くとそこは、さえぎるものが何もない360度パノラマビジョンの世界！
暗くなったら米子の夜景が楽しめます。

○米子駅からの行き方
徒歩約20分、またはタクシー約5分

米子下町歩き



米子は古くから城下町として栄え、明治から昭和期には「山陰の商都」と呼ばれ、大いに繁栄してきました。その街並みは大きな区画整理や戦災、大火もなく、今なお残っています。
そんな古くからの街並みを米子城跡から米子駅までぶらりと歩けば、後藤家住宅、白壁土蔵、加茂川遊覧、寺町通り、いくつものお地蔵さまなど見どころたっぷりです。
「[城下町米子観光ガイド](#)」に予約し、ガイドさんと一緒に歩けば、さらに深く歴史をひも解くことができます。

○米子駅からの行き方
徒歩約20分～60分

次ページへ続く

～米子市周辺のおすすめ観光地～

水木しげるロード



©水木プロ



©水木プロ

JR境港駅から続く約800mの通りに177体の妖怪ブロンズ像が立ち並びます。夜にはロード全線に妖怪たちの影絵の照明が投射されたり、ブロンズ像のライトアップが行われたりと、昼とはまた違った雰囲気を楽しめます。また周辺には境港でとれた新鮮な海産物を出す飲食店も多くあり、こちらで食事をするのもおすすめ！

○米子駅からの行き方

JR境線（鬼太郎列車）に乗車し終点の境港駅で下車（約45分） 下車後徒歩すぐ

[JR時刻表はこちら（外部リンク）](#)

大山寺、大神山神社奥宮



山岳信仰に帰依する修験道の修行道場として栄えた大山寺は、平安時代以降、山岳信仰の仏教化が進むにつれて寺院が増え、最盛期には100を超える寺院と3000人以上の僧兵をかかえるほどの勢力を誇りました。

大山寺から石畳の参道を700m上がったところには大神山神社奥宮があり、社殿は全国最大級の壮大な権現造りで国の重要文化財に指定されています。

○米子駅からの行き方

日交バス 観光道路経由「本宮・大山線」に乗車（約50分）

[日交バス時刻表はこちら（外部リンク）](#)

とっとり花回廊



西日本最大のフラワーパークとっとり花回廊は天候や季節に左右されずに花や植物を楽しめる大温室や展示館があり、いつでも花を楽しむことができます。花回廊の名のとおり、雨の日でも周囲1kmの屋根付き展望回廊があるため、傘を差さずに園内を歩きながら花を楽しめます。

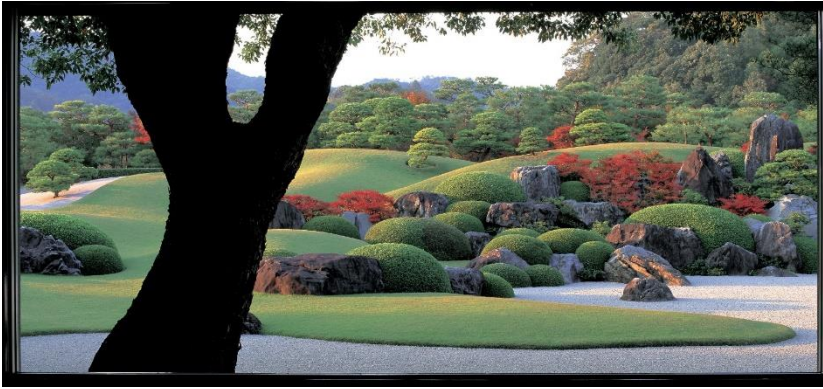
○米子駅からの行き方
無料直行バスで約25分

[無料直行バス時刻表はこちら（外部リンク）](#)

次ページへ続く

～米子市周辺のおすすめ観光地～

足立美術館



横山大観をはじめとする近代日本画や日本美術院の画家を中心とした現代日本画、北大路魯山人らの陶芸、さらに彫刻、蒔絵、童画などの魅力的な作品を収蔵しています。
また50,000坪を誇る広大な日本庭園も有名で、アメリカの日本庭園専門誌では、17年連続で日本一の評価を受けています。

○米子駅からの行き方

JR山陰本線松江方面行に乗車し安来駅で下車（約8分）
安来駅から無料シャトルバスで約20分

[JR時刻表はこちら（外部リンク）](#)

[無料シャトルバス時刻表はこちら（外部リンク）](#)

日本庭園 由志園



山陰一の回遊式日本庭園の由志園では、四季の花々が彩を添えて迎えてくれます。また、料亭・お食事処では庭園を眺めながら、旬のお料理を楽しむことができます。大好評の「牡丹の館」はリニューアルされ、よりたくさんの牡丹を一年中鑑賞できるようになりました。

○米子駅からの行き方

JR境線に乗車し終点境港駅で下車（約45分）
その後、境港駅から一畑バス「松江・境港直行バス」に乗車し「由志園」で下車（約16分）

[JR時刻表はこちら（外部リンク）](#)

[「松江・境港直行バス」時刻表はこちら（外部リンク）](#)